

「学校教育に関する教育調査」結果と分析

保護者の方々にご協力いただいた「学校教育に関する教育調査」の結果と分析をお知らせいたします。

4段階評価 1：全くあてはまらない 2：あまりあてはまらない 3：ややあてはまる 4よくあてはまる

No	項目	保護者		生徒	
		中間	年度末	中間	年度末
1	学校は、保護者・地域の願いや期待に応えて、教育活動を行っている。	3.7	3.9	3.7	3.8
2	学校は、学校便り・学級通信、HP等で、学校の様子を積極的に伝えている。	3.8	3.9	3.8	3.8
3	個別指導や放課後学習などは学習意欲の向上につながっている。			3.7	3.5
4	子どもは、家庭学習に進んで取り組み、習慣化している。	3.0	3.6	3.0	2.9
5	道徳の授業を通じ、日常的な行動や言葉について考えるきっかけを持つことができた。			3.1	3.5
6	できるだけ活字（電子書籍含む）に触れるように努めている。	2.8	3.0	2.9	2.7
7	学校は、いじめのない雰囲気である。	3.7	3.9	3.5	3.8
8	子どもたちは、日頃から運動に親しみ、体力向上に努めている。	3.5	3.2	3.2	3.1
9	先生方はPC等の電子機器を活用し、授業を進めている。			3.7	3.7

※ 保護者11家庭 生徒13人の平均値

記述意見および見解

【家庭学習について】

<記述>

- ・自分から進んで勉強に励んでもらいたい。
- ・ワークの対応とか、子どもの希望が伝わりありがとうございます。
- ・英検に向けて単語の練習をしています。
- ・家で一人ではやる気になれないが、友達や先生がいたらできる。

<見解>

家庭学習は授業で学習したことの定着（復習）やレベルを上げること（深化）ができる大切な時間です。家庭学習の必要性を感じさせ、意欲を高めさせたり、A I ドリルなどを活用して、一人一人の学力に応じた取り組みを進めていきます。



【読書について】

<記述>

- ・最近は寝る前に本を読んでいます。
- ・本とかは学校の朝の時間しかほとんど読まないです。

<見解>

生徒の数値が低いですが、本校では朝の10分間、全校生徒で読書の時間を設けています。朝読書の取り組みは各教科の「読む力」に結びつきますので、次年度も継続していきます。また読書の楽しさや有用性を高めるために、廊下に新書を並べ、図書だよりを発行するなどの活動の工夫改善を図っていきます。

【いじめについて】

<記述>

- ・子供たちからそういう話がないので安心しています。
- ・子供たちの解決力、対応力のおかげで助かっています。

<見解>

本校では「道徳の授業」「総合的な学習」「生徒会企画」などを通じて、より良いコミュニケーションが取れる活動をすすめています。次年度も中学校卒業後に幸せに生活できるよう、他の人たちとの「協働」の力を高められるよう工夫改善していきます。ご家庭でも生徒の小さな変化や悩み事に気づきましたら、すぐに学校まで連絡をお願いします。



【体力向上について】

<記述>

- 部活をがんばっています
- 部活楽しい！学校生活で一番！

<見解>自然環境が豊かな本校ですが、意図的に運動場面を設定し体力を向上していくことは重点課題の一つです。体育科の授業だけでなく、休み時間や放課後に自由に身体を動かせるよう、公務補が前庭などの環境整備をしています。部活動は、週休日には保護者に送迎をしていただき、学校生活の意欲に結びついています。今後も生涯にわたって運動に興味関心を持てる生徒の育成に努めています。



<見解>

本校では多くのICT機器を整備し、新たな学びに結びつくよう取り組んでいます。一人一台タブレットは毎日活用しています。次年度も目的に応じた活用ができるよう工夫改善に努めます。

【その他】

- (記述) •いろいろな場面で生徒と先生のコミュニケーションをもっととって欲しい。
•(ホームページ、通信)とても楽しみに読んでいます。写真付きが様子がわかつて良いです

- 全体的に高評価でした。学校の取組に理解を得られたと捉えております。
- 次年度は、①確かな学力の定着を保障する「授業改革」②「複式学級」と「特別支援学級」の指導の充実③「小中一貫教育」を目指す教育課程の工夫 の3点を経営の重点とします。
- 地域、保護者の方々との連携をさらに深め、社会に開かれた学校、社会総がかりでの教育となるよう、さらなるご協力、ご支援をお願いいたします。